

目で見る高度化の様々なかたち

昭和二九年の誕生以来、高度化資金は豊富な資金とコンサルティングの両面から、中小企業の近代化や合理化、体質強化を強力に後押ししてきた。

最近では、団地組合が再び高度化資金を活用し企業の業容拡大を支援するケースや歴史ある業界組合が新たな共同施設を建設し異分野進出を果たすケースなど、旺盛な資金ニーズは枯れることがない。さらに今後、環境保全や法規制の強化、下請系列の再構築など経営環境は激しく様相を変える中、実効ある政策資金として果たすべき役割は大きい。

そうした中、業績の改善を背景に、中小企業の投資マインドは確実に回復感を強め、高度化資金への期待も必然的に高まりをみせている。

その一方で、「あまりに多岐にわたるため、事業のイメージがつかみづらい」と首をかしげる関係者が少なくないのも確かである。

この章では、そんな方々のために、過去十年間で実施された高度化事業のいくつかを事業形態ごとに分類しながら、ダイナミックに変貌をとげる中小企業と高度化のかたちを紹介することにする。